

市民と市長との懇談会開催結果

1 日時・会場

日 時	会 場
10月 7日（月）午後7時	小曾木市民センター
10月10日（木）午後7時	新町市民センター
10月16日（水）午後7時	梅郷市民センター
10月18日（金）午後7時	青梅市役所

2 参加者

87名

3 主な意見

- ・空家の提供など、北部・西部地域に特化した施策は行えないでしょうか。
- ・元気な高齢者を増やすため、公園内に健康遊具を設置してください。
- ・若い人の働く場所がなくなっているので、生産人口を引き留める施策を行ってください。そこで、元気高齢者を活用して、保育園の送り向かえをやったりもできると思います。公園や道路の草取りなども高齢者でできると思います。
- ・高齢者として交通手段をどうしていくのか、具体的に教えてください。
- ・運転免許証の自主返納者証明書を青梅で活用できるメリットがありません。電動アシスト自転車の補助などはできませんか。
- ・青梅市で個人の商店がどんどん減っています。商店とか町工場を盛り上げる施策をお願いします。空家や住宅の補助などもやってはいかがでしょうか。
- ・小さい規模でも構わないので、コミュニティバスを走らせることはできませんか。
- ・良いまち、住みやすい街の具体性がないのですが、高尾山のような観光開発をすることで、青梅の森を都や国に渡して管理費を青梅市がもらうなど、税金を上げる必要があると思いますが、お考えをお示してください。
- ・子どもを生み育てるという中で、市内で出産できる病院が総合病院しかありません。また、児童館もありません児童館を作ってくれませんか。
- ・企業を誘致とありますが、企業は浮き沈みがあるので、企業にだけ頼るのは心配です。
- ・市民の中に色々な分野のプロフェッショナルがいるので、有識者の意見を取り入れ

てください。